

事業区分
金銭給付

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		新市場開拓支援					所管	文化産業観光部 産業振興課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	9	計画事業名	新市場開拓支援			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化						
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援						[事業開始] 平成14年度
		[施策] ③企業力の向上支援						[終了予定] - 年度
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	新市場開拓支援事業助成金交付要綱(事業団)				
	事業対象	製造業、卸売業の区内中小企業または中小企業のグループ						
	事業目的	区内中小企業が新たな販売市場を開拓する場合、その活動に要する経費の一部を助成することにより、企業の販売促進意欲を奨励するとともに経営基盤の強化を図り、もって区内産業の活性化を促進する。						
	事業内容	①新市場開拓支援 自社製品・自社取扱製品の新規市場開拓の経費を助成する。 ・対象経費:新市場開拓する経費・助成率:対象経費の2分の1・限度額:50万円(内容により100万円) ②展示会出展支援 ・対象経費:出展小間料(初出展・2回目のみ) ・助成率:2分の1 ・限度額:5万~20万円 ③外国語ホームページ新規作成助成 新たにHPを開設する場合の作成経費を助成する。 ・対象経費:外国語HP作成費用 ・助成率:2分の1 ・限度額:10万円						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	助成件数(新市場)	件	5	6	7	6	
		助成件数(展示会・HP)	件	45・10	52・10	46・7	51・8	
	成果指標	売上増につながった企業の割合(新市場)	%	60.0	83.3	100	シート作成時未調査	
	決算額 (単位:千円)				9,441	8,606	9,610	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,676	4,010	4,017	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			6	25	50	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			9,436	8,581	9,561	
		総経費			14,118	12,616	13,628	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,241	0	0			
一般財源(区負担額)			11,877	12,616	13,628			
前回評価から改善した事項	展示会出展支援助成金を拡充し、前年度より多くの中小企業の販路開拓支援を行った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	支援事業についての問い合わせ・申請件数は多く、外国語HP新規作成支援及び展示会出展支援は、28年度も年度末に至らずに予算満了となっていることから、販路開拓にチャレンジする企業への資金的支援の必要性は高い。					
	効率性	3	区内中小企業の新市場開拓の促進と、売上向上に資するのみならず、成功事例のPRを行うことで、他の中小企業者の開発意欲の喚起にも繋がるよう努めている。					
	手段の適切性	3	国や都中小企業振興公社に同趣旨の補助金はあるが、初めて補助金を受けようとする中小企業には、ハードルが高いものとなっている。手続きの簡素化のほか、商工相談によるアドバイスなどを組み合わせ、中小企業にとって、比較的申請がしやすい制度とすることで、国や都には、ない支援策となっている。					
	目的達成度	3	支援対象企業の売上増には効果が上がっており、この中からは、台東区産業フェアへの出展企業も出ているなど台東区の産業PRにも繋がっている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
区内産業の維持・発展のためには、個々の企業が海外市場やICTの活用など新たなチャレンジを続けていくことが必要である。支援対象企業の売上増のほか、区内中小企業のチャレンジ意欲の向上に一定の効果がみられるため、維持とする。					維持			